

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	防犯設備整備事業	防犯設備整備事業	青梅市	3,445,200	2,299,200	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	防犯設備整備事業	防犯設備整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		青梅市	
交付金事業実施場所	青梅市内		
交付金事業の概要	児童・生徒の安全確保および安全管理の促進と犯罪の未然防止のために設置されている校内防犯カメラシステムの更新		
総事業費	3,445,200	交付金充当額	2,299,200
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	2,299,200
交付金事業の成果目標	学校への不審者の侵入による子どもへの痛ましい被害の発生を背景に学校の不審者初動体制を強化することを目的として設置された校内防犯カメラについては、設置から10年が経過します。学校の防犯カメラシステムの更新を行い、適切に運用することにより、学校における安全管理および安全確保の充実を促進し、住民福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標	平成29年度から平成30年度までの2年間で、小・中学校18校の防犯カメラシステムを更新します。平成29年度は、8校の防犯カメラシステムを更新し、安全管理および安全確保の充実を図ります。		
交付金事業の成果及び評価	小学校8校の防犯カメラシステムの更新を行い、従前よりカメラの解像度が向上し、事務室モニターでより鮮明な映像確認ができるようになり、より防犯効果が高まりました。また、設置から10年が経過していたハードディスクを更新できたことより、安定的な動作が実現し、学校の安全管理および安全確保の充実を図ることができました。		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
校内防犯カメラ物品購入	競争入札	セントラル警備保障株式会社	3,445,200
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
- (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
- (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。